



# いわき商工会議所の概要

～世界に誇れる復興モデル都市・いわきの実現～

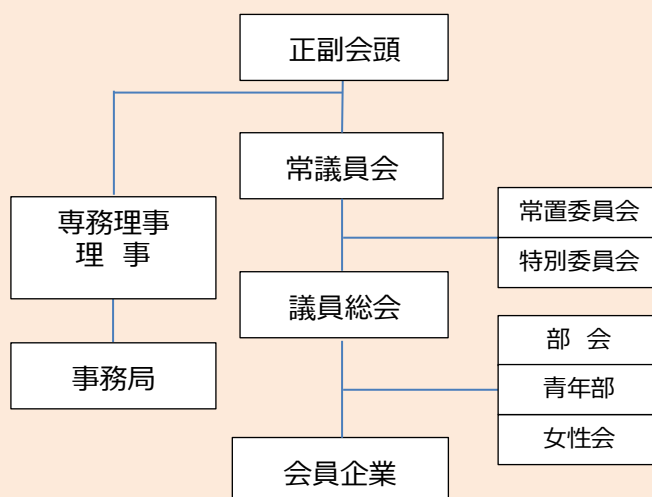
## 商工会議所の歴史

- マルセイユ商業会議所(1599年)が世界初の商議所
- ヨーロッパ各国に続々と設立
- 英国をモデルに日本初の東京商業会議所(1878年)設立
  - ※初代会頭/渋沢栄一氏
  - ※民意形成による貿易不平等条約の撤廃が目的
- 1885年までに大阪、神戸など32商法会議所が誕生
- 旧商工会議所法施行(1928年)
- 商工会議所法施行(1953年)による再スタート
  - ※法に基づく認可法人
- 現在、全国515商工会議所/124万会員

## 商工会議所のミッション

- 1. 地域社会全般の発展振興(地域総合経済団体)**
  - ◇業種・業態・規模等に縛られない普遍的な地域経済の発展と、幅の広い地域社会全般の振興に努める
- 2. 中小企業の活力強化支援**
  - ◇地域社会を担う中小企業の活力強化、商工会議所パワースタッフの源泉となる会員企業数の増加に努める
- 3. 地域活性化プロジェクトの企画と実施**
  - ◇企業活動のフィールドとなる地域の活性化に努める
- 4. 日本及び地域経済発展に向けた政策提言活動**
  - ◇企業の意見を集約して、時に全国会議所と連携して政策提言活動を展開、実現に努める

## 商工会議所の組織



## いわき商工会議所の概要

- ◆1967年4月1日設立
  - ※旧4商工会議所が合併
  - 平商工会議所(1947年設立)
  - 磐城商工会議所(1950年設立)
  - 常磐商工会議所(1951年設立)
  - 勿来商工会議所(1960年設立)
- ◆活動地域
  - ・いわき市平、常磐、小名浜、勿来地区
  - ・旧町村地区は8商工会が管轄
- ◆組織概要
  - ・区内商工業者数：10,290
  - ・会員事業所数：3,671 (R2.4.1現在)
- ◆役員議員
  - 会頭 小野 栄重 (オノエー(株))
  - 副会頭 庄司 秀樹 (東洋システム(株))
  - 根本 克頼 (根本通商(株))
  - 佐藤 君榮 (株うおしん)
  - 長谷川 浩一 (堀江工業(株))
  - 専務理事 小林 裕明
  - 常議員 40名/監事 3名/議員 120名
  - 常勤役員 28名
  - ※市との交流人事(1名)
- ◆部会
  - 商業、工業、建設業、観光・サービス業、
  - 運輸情報業、金融都市開発業
- ◆委員会
  - 総合調整、創業・承継、次世代エネルギー
  - 産業、地域活力人財育成、人財ネットワーク、
  - 優しいまちづくり、強靱な郷土づくり
  - (特別委員会)小名浜港物流高度化

## ～入会のご案内～

- ◆いわきの地域活性化、企業の発展のために、ぜひご協力ください。
- ・年会費(法人) 5口/18,000円以上
- ・年会費(個人) 3口/12,000円以上
- ※最初の1口6,000円
- 2口目以降3,000円

## 【目指すべきいわきの姿】

- ① 学術研究機関が集積した知の拠点都市
- ② 廃炉・エネルギー等の新産業拠点都市
- ③ 暮らしやすい生活拠点都市

## 重点事業

### 1. 調和のとれた「企業」の育成

- ① 小規模企業・弱い立場に寄り添った伴走型経営支援
- ② IT化、販路開拓、ビジネスマッチング等の支援強化
- ③ 事業承継センターの運営強化
- ④ いわきバッテリーバレー構想の推進
- ⑤ 水素活用など次世代エネルギー先進都市の構築



食の商談会



いわきバッテリーバレーフェスタ

### 2. 調和のとれた「人財」の育成

- ① アカデミアプロジェクトの再構築
- ② 若手経済人の自律的成長の促進
- ③ 外部人財との連携強化
- ④ UIターン(ふるさと誘致センター事業)の推進
- ⑤ 多様なスキルアップセミナーの開催



ビジネスマッチング



ITセミナー

### 3. 調和のとれた「まち」の育成

- ① 自然災害リスク対応強化・地域の総合防災力の向上
- ② スポーツを活用したイベントの開催・企業人の健康増進・子どもたちの基礎的運動能力の育成
- ③ いわき市中心市街地活性化プロジェクトの推進
- ④ ワクワク感のあるまちづくりの推進
- ⑤ 重粒子線がん治療専門機関の誘致



アカデミア「いわき発見ゼミ」



青年部「ジュニアエコ/ミーカレッジ」



港区との交流事業



スポまち協議会